資料②

保育士支援アドバイザーについて

【目的】

「保育士の離職防止」と「保育所の勤務環境改善推進」

→瑞穂市の子どもたちに、より良い保育を提供し、健やかな育ちへつなげること。

【職務】

① 若手保育士等への巡回相談

- 保育業務全般に関する助言
- 事故の防止に関すること
- 保護者への対応における個別の事例ごとの助言
- 所長、主任、幼児教育課との連携や調整に関すること
- 働きやすい環境づくりへの相談・支援

② 働き方改革の推進

- 園内外での情報共有による支え合いの体制づくりの支援
- 緊急等の場合の直接的な保育支援

③ 魅力ある職場づくり

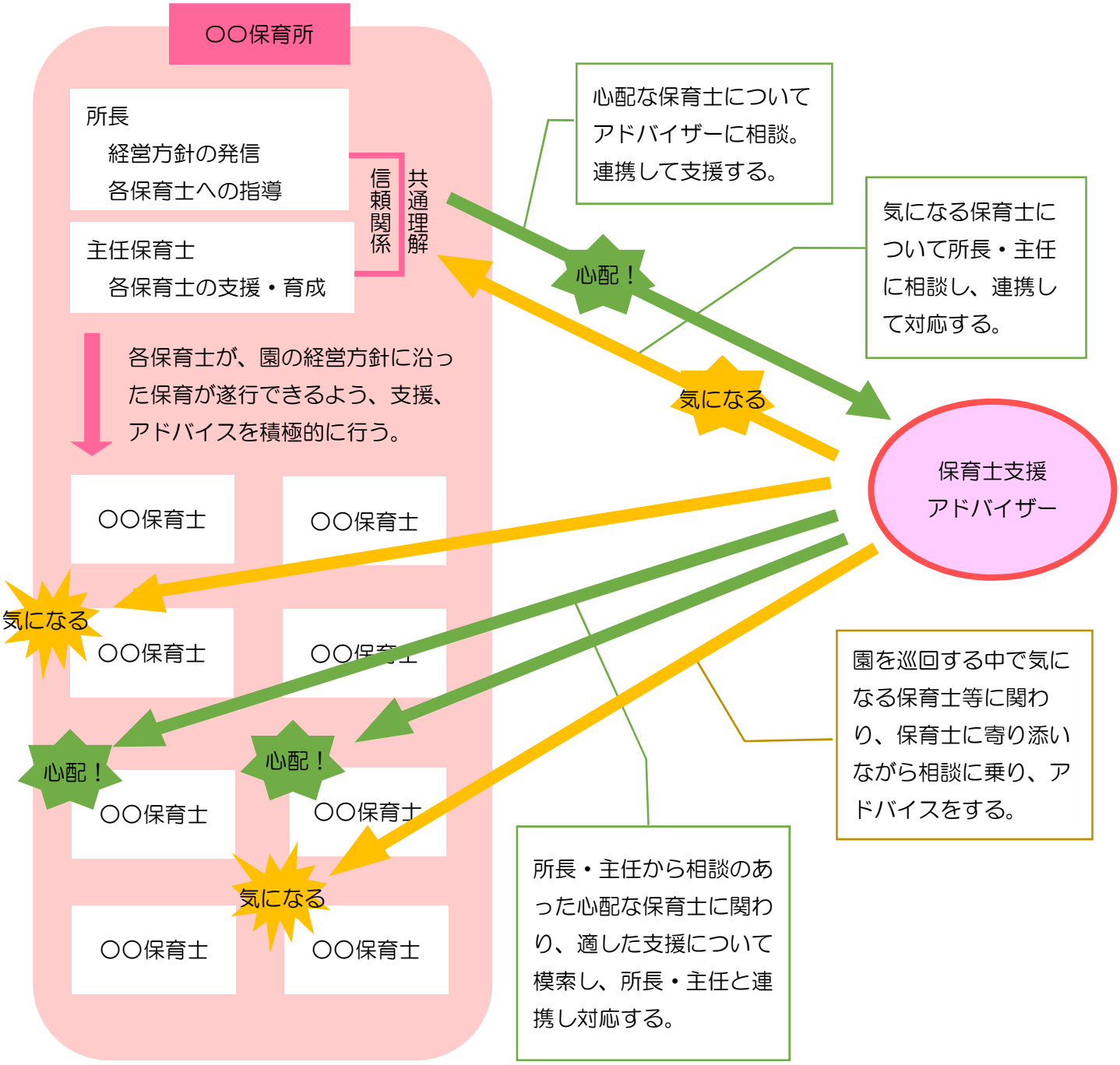
- 経営方針の実現への支援と組織力の強化
- 経営方針やその実践の可視化による保護者等との共通理解の推進

④ 保育の質の確保・向上のための支援

- 現場での保育士への助言
- 公開保育での助言（公開保育の見直し含む）
- 随時で発生する保育士からの相談・対応

【保育士支援アドバイザーの関係イメージ図】

原則は、それぞれの園で、所長・主任を中心に、各園の経営方針に沿った保育ができるように努める。若手保育士等、経験が浅い保育士や健康面や家庭の事情など保育や働き方について支援の必要な職員についても、園の中で相談に乗り、アドバイスや支援を行う。

その中で、保育士支援アドバイザーは、培ってきた専門的知識と経験から、所長・主任と連携し、心配な状況の有る保育士等についての支援の方法を一緒に考える等、組織への支援を行う。

また、合わせて、直接、若手保育士等と関わり寄り添い、いつでも安心して頼ることのできる存在となりながら、所長・主任と相談しながら、共通の思いで連携を取り、支援に関わる。